



活性炭かつせいたんでにおいが消きえるのはなぜ

活性炭かつせいたんには、たくさんまのすき間まがある

最近さいきんでは、井戸水いどみずを飲み水のみみずに使つかっている家庭かていは、たいへん少すくなくなりましたが、にごっごている井戸水いどみずをきれいな水みずにするために、砂利じゃりや砂すな、木炭もくたんをつめた管くだに水みずを通して、水みずをきれいにしていました。

木炭もくたんにはたくさんまのすき間まがあるので、その細こまかいすき間まにどろなどがはいはいって、木炭もくたんの表面ひょうめんにくっつき、水みずがきれいになります。今いまでは木炭もくたんに代かわって、活性炭かつせいたんが使つかわれています。

活性炭かつせいたんはヤシのからや、おがくずなどを焼やいて作りつくますが、木炭もくたんよりもたくさんまのすき間まがあります。それで、水みずの中なかのどろやいろいろな物ものが、活性炭かつせいたんのすき間まに入はいって、その表面ひょうめんにくっつきます。

活性炭かつせいたんが、においもののもとになる物きゆうしゅうを吸収きゆうしゅうするから

においのもとは、空気中くうきちゅうに散ちらばっている物ものです。活性炭かつせいたんを空気中くうきちゅうに置おいておくと、これが活性炭かつせいたんのすき間まに入はいりこんで、活性炭かつせいたんの表面ひょうめんにくっつきます。すると、空気中くうきちゅうに散ちらばっていた、においのもとになる物ものはなくなり、においが消きえてしまいます。

家庭かていの冷蔵庫れいぞうこの中なかに、脱臭剤だっしゅうざい（においを取る物もの）のちいちいはこはこいいの中なかには、黒くろいつぶの活性炭かつせいたんが入はいっていて、においを吸収きゆうしゅうします。

活性炭かつせいたんは、小ちいさなつぶですが、すき間まがたいへん多おおく、1グラム1グラムの活性炭かつせいたんの表面積ひょうめんせきは、テニスコート5～6面めんにもあたる広ひろさがあります。このようなわけりょうで、わずかな量りょうの活性炭かつせいたんによって、たくさんりょうの量りょうのにおいのもとになる物ものが吸収きゆうしゅうされ、においが消きえるのです。

（監修・青木 国夫）

